

留学先国名 : アメリカ

留学先学校名 : キヤスケディア コミュニティー大学

留学期間 : 平成 27 年 3 月 9 日 ~ 平成 27 年 12 月 18 日

私はアメリカのワシントン州シアトルにある語学学校へ専門学校のプログラムで 10ヶ月間ほど留学していました。その語学学校では主に ELP の授業を受けていたので、毎日 4、5 時間学校で他の留学生達と一緒に授業を受け、家に帰ってからはホストファミリーと過ごしたり、学校の宿題やテスト勉強に追われるという生活を送っていました。授業は主にネイティブの先生が受け持っていて、大学進学できるための英語力を伸ばすための授業でした。学期をパスするごとにクラスのレベルが上がるという仕組みになっていて、毎学期クラスをパスするために頑張りました。授業の中でたびたび行われるディスカッションはコミュニケーション力を高める良いきっかけになりました。プレゼンテーションをする機会も多く、自ら資料を探して台本を作ったり、キャンパス内でインタビューをしたりと、日本にいる時には想像もしていなかった授業のスタイルに徐々にになれることができ、それを楽しめるようになりました。課題や成績は主にオンラインで管理するのが主流で、毎日のように更新される成績を見て、どうやったら成績が上がるのか、パーセンテージを維持できるのかと一生懸命になり、テストだけではなく毎日の授業にも一生懸命に参加しました。時間がある時は学校の図書館や近くのカフェに通い勉強しました。アメリカの学校は入学するより卒業するほうが難しいと言われていて、日本とは正反対の学校のスタイルに驚きましたが、現地の生徒はとてもの勉強熱心ですごく良い刺激になりました。ホームステイでは、香港から来たルームメイトとよく一緒に時間を過ごしました。彼女は私のよい英語の先生で、いつも彼女から刺激を受けていました。ホストマザーはとてもの忙しい人で普段から一緒に過ごすことは少なかったのですが、私の帰国の日が近くなってくると時間を作ってくれるようになり、二人で出掛けたりしました。留学中は長期休みを利用して何回か旅行に行きました。友達と一緒に自分たちですべて計画、手配して行った旅行はどれもすごく楽しかったです。中でも一番印象に残っているのは、高校生の時に短期留学で行った所へ一人で旅行して、以前のホストファミリーと再会できたことです。もう二度と会えないかもしれないと思っていたのですごく嬉しかったです。勉強面では、学校の勉強以外にも、TOIEC の勉強に力を入れました。学校と勉強とホームステイ生活すべてを両立するのはとてもの大変でしたが、その分すごく充実していて毎日が過ぎるのがとてもの速く感じました。友達も沢山でき、休日にはよくルームメイトとその友達と一緒に遊びにいきました。この留学で自分が大きく変わったのは、自分をコントロールできるようになったことと、時間の使い方です。アメリカでの生活は日本での生活に比べると不便な事が多く、ホストファミリーとの問題もあったり、勉強に追い込まれたりして辛いことや大変な事の方が多かったように思いますが、その分耐えることや我慢することの大切さにも気づき、日本に帰ってきてからはかなりストレスフリーになりました。自分のモチベーションをコントロールすることもできるようになりました。また、現地では今までよりもはるかに多く勉強する時間が増えて、今までは極力避けてきたけれど、勉強は大事な物なのだと気づきました。勉強することで身につける知識は決して無駄ではないし、生活を充実させることができると気づ

いたからです。現地にいる時はやらなければいけない事が多く、自分で時間を細かく管理して動いていたので、それもこれからの日本での生活にも反映していきたいと思います。留学というと主に語学を勉強しに行くといった印象がありますが、私は英語よりも多くのことを学ぶことが出来たと思います。この留学で自分に自信を付けることができたし、自分の意見を持つことの大切さや新しいことに挑戦することの楽しさ、生活をいかに充実させるかなどいろいろなことを学びました。これらはすべてこれからの自分に活かせる物なので大切にしたいと思います。これから留学する人には、留学に行く前に日本のことをよりいっぱい知ってほしいし、もちろん現地での日々を無駄にしないためにも英語の勉強もできる限りして欲しいと思います。私たちが外国に興味があるように外国人も日本に興味があるので、日本人として恥じない行動を心がけ、日本をもっと紹介してほしいです。せっかくの機会なのでできることにはためらいを持たずすべて挑戦してほしいです。私はこの留学は自分自信と向き合うよい機会だったと思っています。この10ヶ月間自分の限界を超えるために一生懸命になり、勉強面でも生活面でもかなり成長できました。この10ヶ月の間に日本の素晴らしさにも気づき、また、私は沢山の人の支えられながら生きているんだなと実感しました。今年から就職活動が始まるので、アメリカでの生活で培ってきたことを活かし、初心を忘れず、周りに感謝し、まだまだ吸収できることは吸収していきたいと思います。あの10ヶ月間は今からの人生に大きな影響を与えることを確信しています。